

特別賛助会員申込書

申込日	年	月	日
ふりがな			
ご氏名（団体名）			
ご住所	〒		
電話番号			
特別賛助会員として	☐ 個人	☐ 団体	☐ 申し込みます

申込書にご記入のうえ、
この用紙を直接ファックスしてください

FAX 077-536-5299

障害の有無に関わらず 共に支えあう
サステナブルな共生社会の実現をめざします

SDGsのスローガンである「誰一人取り残さない」を
目指す活動のご支援をお願いいたします。

ご協力いただいた資金は、
知的障害者福祉を中心とする以下の活動に使われます。
・権利擁護 ・政策提言 ・調査研究 ・国際活動 など

特別賛助会員年会費（一口あたり）

個人：10,000円

団体：30,000円

（何口でもお申し込みいただけます）

お申込みお問い合わせは・・・

一般社団法人
全国手をつなぐ育成会連合会
会員管理担当

〒520-0860
滋賀県大津市石山千町256-1 コスモスハウス108号室

滋賀事務所

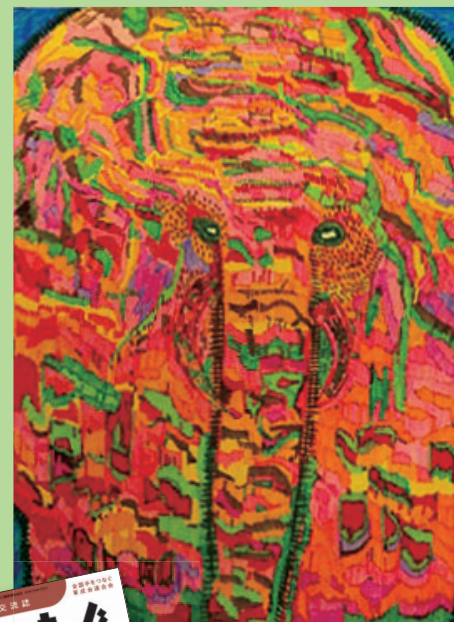
TEL 077-536-5297

表紙画：加茂賢一「家族のことを思い出すソウ」
「アール・ブリュットー日本人と自然」展 出展作品

一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会

特別賛助会員 募集のご案内

重要な社会貢献として、ぜひ！



特別賛助会員には
『手をつなぐ』を
毎月お届けします。

一般社団法人 全国手をつなぐ 育成会連合会

全国手をつなぐ育成会連合会（全育連）は、知的障害のある人の権利擁護と政策提言を行うため、全国の育成会組織が正会員となり、正会員の各団体がそれぞれ役割を担う有機的なつながりをもつ連合体として活動していくことを目的として発足しました。

全国の56団体（47都道府県育成会と8政令指定都市育成会、事業所協議会）は7つのブロックで地域連携を強化し、ブロックの活性化とともに、地域特性を生かした活動にも力を入れています。ブロック活動と全育連を連携させ、正会員が持つ知識・情報・機能を合わせることでより地方組織の活性化に役立つ活動を行います。

知的障害のある人や家族の高齢化へ備えるため、家族同居だけでなく地域における自立生活に向けた支援の具体的な提案も含めて、児童期からの支援、インクルーシブな教育の推進と特別支援教育の充実、地域生活支援および家族支援の強化を重点課題として、育成会活動の原点である「障害者の権利擁護」と「必要な政策提言」を行う運動を進めています。

詳しい紹介は、ホームページをご覧ください。

<http://zen-iku.jp/>



知的障害のある人を支える 育成会の活動

組織と会員

全育連は、47都道府県育成会と8政令指定都市育成会、事業所協議会が正会員となります。全国の育成会に所属する会員は約10万人です。このほか、活動を支えていただくための会員として「賛助会員（個人会員）・特別賛助会員」を募集しており、賛助会員（個人会員）・特別賛助会員の皆さまには月刊誌『手をつなぐ』を毎月お届けします。

情報の発信、 行政への提言

全育連は、『手をつなぐ』（毎月発行）をはじめ、知的障害のある人や家族に向けたさまざまな本・印刷物の発行を行っています。

全国大会、各種セミナーや研修会、ホームページやSNSなどを通じ、知的障害に関する福祉・教育・雇用等の情報をわかりやすく伝えています。また、知的障害のある人が豊かで安心な地域生活を送ることができるよう、親・家族の立場から施策を検討・研究し、政府や行政機関等に参加・提言するなどの活動を行っています。

『手をつなぐ』は我が国唯一の 知的障害者団体機関誌です

『手をつなぐ』は、我が国唯一の知的障害者団体の機関誌です。

サステナブルな共生社会の実現に向けて
役立つ情報が満載です。

知的障害のある人の親・家族をはじめ、
福祉・教育・行政関係者などにも愛読され
60年以上の歴史を刻んできました。

主な内容

[特集]

知的障害のある人の暮らしに関するテーマを取り上げます

[ひびき]

各方面で活躍する方による心温まるエッセイ

[今月の問題]

障害福祉に関する時事問題に、鋭い視点を投げかけます

[そのほか]

法制度のわかりやすい解説や、ユニークな地域活動の紹介など連載コーナーも好評。知的障害のある人の声を伝えるページも充実しています。



知的障害のある人の生活に関する問題や福祉施策の最新情報から、全国各地の先進的な取り組み、著名人によるエッセイなど、情報が詰まった『手をつなぐ』を毎月お届けします。ぜひ、特別賛助会員となって活動をご支援ください。